

ロボアドバイザーでお任せ資産運用 THEO [テオ]

THEO+ 武蔵野銀行サービス開始

武蔵野銀行アプリとの連携でTHEO+がもっと便利に

2017.05.31

独自のアルゴリズムに基づき、一人ひとりに最適な資産運用サービスを低コストで提供する株式会社お金のデザイン（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村 仁）は、2017年5月31日より株式会社 武蔵野銀行（本社：埼玉県さいたま市、取締役頭取：加藤 喜久雄）のお客さま向けに「THEO+ [テオプラス]」のご提供を開始いたしました。

武蔵野銀行ホームページ（<http://www.musashinobank.co.jp/>）、THEO+ 武蔵野銀行特設サイト（<https://theo.blue/plus/musashinobank>）、または武蔵野銀行アプリからお申込みいただけます。

（武蔵野銀行アプリイメージ）



サービス名

[THEO+ \[テオプラス\] 武蔵野銀行](#)

THEO+ [テオプラス] のサービス概要

THEO+は、THEOをより多くのユーザーの方にご利用いただくために開発されたサービスです。

THEO+ 武蔵野銀行では、証券口座への入金先口座に、各銀行の専用口座をご用意いただいています。武蔵野銀行の各銀行口座からTHEO+ への入金、振込手数料が無料※となりますので、各銀行に口座をお持ちのユーザーは、より手軽にTHEO+ を始めることができます。

※武蔵野銀行インターネット・モバイルバンキングでのお振込みの際の振込手数料は無料です。

THEOについて

THEO は、日本初の独自開発のロボアドバイザーによる個人向け資産一任運用サービスです。5つの質問に答えるだけで、ロボアドバイザーが、世界の約6,000種類のETF（上場投資信託）の中から、最適な組み合わせを提案し、運用します。10万円から、スマホだけで手続きが完了し、運用報酬も1%（年率）と低コストではじめられる、新しい資産運用のカタチです。20代・30代を中心に利用が広がっています。

THEOの名前の由来について

画家ヴィンセント・ヴァン・ゴッホの弟、テオドール・ヴァン・ゴッホから名付けられました。生前、絵が一枚しか売れなかったゴッホを経済的に支え、励まし続けたのがテオでした。テクノロジーによって、わかりづらい金融の仕組みを解放し、お金を将来の不安から希望に変えることで、自分らしく挑戦していける人を応援したい、そんな思いからTHEOと名付けられました。

株式会社お金のデザインについて

名称	株式会社お金のデザイン（MONEY DESIGN Co.,Ltd） 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2796号
所在地	〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル1階
代表者	代表取締役社長 中村 仁
事業内容	投資運用業および投資助言・代理業 / 第一種金融商品取引業
加入協会	一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会
URL	https://www.money-design.com/
設立年月日	2013年8月1日
資本金 / 資本準備金	100,000,000円 / 3,253,818,989円（2017年3月11日現在）

本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先

「お金のデザイン」広報事務局（株式会社 ユース・プランニング・センター）

担当：高橋、久保田 TEL：03-3406-3411 FAX：03-3499-0958

(株)お金のデザインに関するお問い合わせ先

株式会社お金のデザイン 担当：藤本

TEL：050-1749-7977 FAX：03-3560-5222 Email：press@money-design.com

登録番号：金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2796号